

記入例

大学院用

区分D

修了

平成29年9月15日付「文科初第881号・障発0915第9号公認心理師法附則第2条第1項第1号から第4号までに規定する公認心理師になるために必要な科目の取扱いについて」の別表2に記載の各科目ごとの「含まれる事項」を確認の上、記入願います。

公認心理師試験 修了証明書・科目履修証明書

〔公認心理師法施行規則附則第2条に規定する科目〕

フリガナ	シ 心	リ 理	ハ 花	コ 子	生 年 月 日
氏 名	(姓)		(名)		
研究科・専攻	〇〇研究科 △△△専攻				
入学年月	(西暦) XXXX年 XX月	修了年月	(西暦) XXXX年 XX月		(西暦) XXXX年XX月XX日 生

大学院における必要な科目		履修	対応する開講科目
I	1 保健医療分野に関する理論と支援の展開	<input checked="" type="checkbox"/>	〇〇〇〇論
	2 福祉分野に関する理論と支援の展開	<input checked="" type="checkbox"/>	△△△△学
	3 教育分野に関する理論と支援の展開	<input type="checkbox"/>	
	4 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	<input checked="" type="checkbox"/>	XXXX論
	5 産業・労働分野に関する理論と支援の展開	<input type="checkbox"/>	
上記Iの5科目のうち、履修した科目数		3 <small>科目</small>	左記Iの5科目のうち、1を含む3科目以上を履修すること
大学院における必要な科目		履修	対応する開講科目
II	6 心理的アセスメントに関する理論と実践	<input checked="" type="checkbox"/>	▽▽▽▽▽実習、◆◆◆◆論
	7 心理支援に関する理論と実践	<input checked="" type="checkbox"/>	□□□□□論
	8 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	<input checked="" type="checkbox"/>	◇◇◇◇◇論、●●●●論
	9 心の健康教育に関する理論と実践	<input type="checkbox"/>	
上記IIの4科目のうち、履修した科目数		3 <small>科目</small>	左記IIの4科目のうち、2科目以上を履修すること
大学院における必要な科目		履修	対応する開講科目
III	10 心理実践実習	<input checked="" type="checkbox"/>	◎◎◎◎◎実習
	上記IIIの10の履修		1 <small>科目</small>

- (注) 1 一つの必要な科目に対応しているとした開講科目を、他の必要な科目に対応する科目として記入することはできません。(「履修」欄は、履修した科目の□に✓点でチェックしてください。また履修していない科目の□を取り消し線で消してください。)
- 2 本証明書は、受験申込者自身が作成するものではありません。学長等の証明権限を有する者から発行されたものを提出する必要があります。
- 3 本証明書の記入にあたって、手書きの場合は必ずボールペン又は万年筆を使用してください(消せるボールペンは使用不可)。

上記の者は、当大学院において、大学院における必要な科目と定められた上記科目を修めてその課程を修了したことを証明します。

XXXX年 XX月 XX日

所在地 東京都〇〇区〇〇町 X-X-X

大学名 〇〇〇〇大学大学院

大学代表者氏名 〇〇 〇〇



事務使用欄
※何も記入しないでください。